



市議会だより

令和4年5月15日
第235号



新茶薫る沼津の春

令和4年度 予算のあらまし

- 一般会計・特別会計・企業会計の予算を可決しました……………P.2~4

市政について問う！

- 8人の議員が一般質問(代表質問)を行いました……………P.6~10



定例会の 主な内容

第12回(2月)定例会は、2月10日から3月22日までの41日間にわたり開催しました。この定例会では、市長から令和4年度の施政方針が述べられた後、令和3年度関係議案及び令和4年度関係議案等47件、議員提出議案1件が審議され、いずれも原案のとおり議決し、議案1件の撤回を承認しました。また、8人の議員が一般質問(代表質問)を行いました。(P.6～10)

ここでは、令和4年度の一般会計、特別会計(4事業)及び企業会計(3事業)の予算審議、歳入・歳出予算額等の主な内容をお知らせします。

特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定の収入でその支出を賄う会計です。

会 計	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減率
国民健康保険事業	205億7,600万円	209億7,200万円	△1.9%
土地取得事業	9,100万円	6,300万円	44.4%
介護保険事業	180億8,700万円	170億円	6.4%
後期高齢者医療事業	29億8,400万円	27億2,800万円	9.4%
合 計	417億3,800万円	407億6,300万円	2.4%

企業会計

企業会計は、地方公営企業法の適用を受けて、公営企業会計による独立採算制で行う会計です。

会 計	令和4年度予算額	令和3年度予算額	増減率
病院事業	125億3,200万円	124億1,300万円	1.0%
水道事業	59億5,200万円	62億6,900万円	△5.1%
下水道事業	107億8,100万円	105億8,700万円	1.8%
合 計	292億6,500万円	292億6,900万円	△0.0%

特別会計企業会計予算決算委員会での主な質疑

問 市立病院における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策は。

答 これまでも病院入口での発熱トリアージのためのA Iサーマルカメラや簡易陰圧装置、PCR検査に使用する装置などを購入・設置し、感染防止対策に努めてきた。令和4年度は新たに院内感染対策システムの更新を行い、電子カルテシステムと感染症情報を共有することにより、迅速な院内の感染情報管理を行い、感染症によるリスク低減に努めていく。

問 令和4年度の国民健康保険料の算定方式の見直し内容と、保険料に対する考

方は。

答 令和4年度は国民健康保険料の基礎賦課額のうち、資産割額を廃止し、均等割額を引き上げるほか、未就学児に係る均等割額の減額措置を導入する。保険料については、被保険者の高齢化・医療の高度化などにより、一人当たりの医療費が増加傾向にあることなどから、保険料率の見直しを行う必要があるが、国民健康保険事業基金等からの繰入れを行い、保険料の上昇を抑制することで、被保険者の負担軽減に努めていく。

問 国民健康保険加入者への保健事業の取組内容は。

答 若年世代からの生活習慣

病予防対策として、特定健診対象前の20代から30代を対象に、スマートフォンを活用し、自宅で健康診査に準じた検査を行うスマホドックを実施する。また、歯科検診の受診勧奨や糖尿病性腎症の重症化を抑えるための保健指導に加え、新たに、治療を中断している被保険者に対し、重症化を予防するための受診勧奨を行い、重症化予防対策のさらなる強化を図っていく。

問 令和4年度における沼津市水道事業ビジョンの計画値に対する水道施設の耐震化率の見込みは。

答 上香貫東坂地内配水管布設替工事など117件の工

事を実施することにより、耐震化率の見込みは、配水池が計画値85.7%に対し85.7%、基幹管路が計画値42.4%に対し41.9%、耐震化優先管路が計画値31.5%に対し31.4%の耐震化率を見込んでおり、おおむね計画どおりの耐震化が図られる。

問 下水道の人口普及率の見込みは。

答 下香貫・西島町・吉田町・大岡・大諏訪地区など人口密集地区の管渠布設工事を実施することにより、令和4年度末の人口普及率は、令和3年度末の見込みである63.1%から1.3ポイント増の64.4%を見込んでいる。

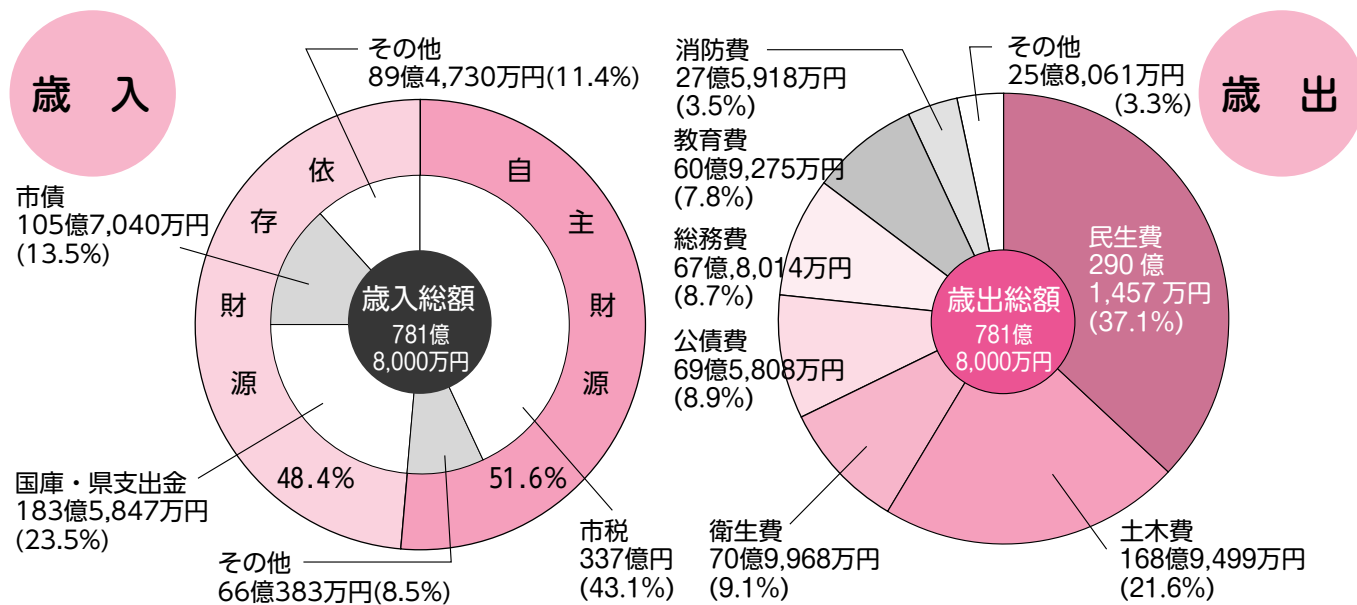
令和4年度予算を可決しました!

総額1,491億8,300万円

一般会計

一般会計は、市民税などの市税を主な財源として、道路や学校の整備、福祉やごみの処理などの事業を行うための会計です。

令和4年度予算額	令和3年度予算額	比較増減	増減率
781億8,000万円	711億円	70億8,000万円	10.0%



一般会計予算決算委員会での主な質疑

問 令和3年度と比べ固定資産税を増額する理由は。

答 令和3年度に限り実施した、新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が減少した中小企業者等に対する固定資産税の軽減措置が終了したことによる増額を約12億3,700万円と見込み、これに家屋の新増築による増額や地価の下落による減額などを合わせて11億7,400万円を増額するものである。

問 地区センター整備事業の内容は。

答 旧西浦小学校の校舎及び体育館をリノベーションし、新西浦地区センターとして整備するために必要となる基本

構想の策定を行うほか、新愛鷹地区センターを建築するため、建設予定地の地質調査を行うものである。

問 令和4年度における商業振興に向けた取組は。

答 新たな個店の魅力向上に向けて、リブランディング企画塾を引き続き開催するほか、企画塾に参加した店舗のフォローアップや個店同士の連携を図るためのアドバイザー派遣を実施する。また、商店街に対しては、市民のニーズ等を分析し、新たな需要に適した商品やサービスの供給体制の構築を支援する。さらに、市民や商店街などと連携したイベントを開催し、まちなか

から狩野川までの人の流れを創出することで、誘客につなげていきたいと考えている。

問 企業立地促進事業の主な内容は。

答 企業の市内への進出や定着を図ることにより、地域経済の活性化や雇用の創出を促進するもので、令和4年度の交付予定は、企業の用地取得及び新規雇用への支援として、企業立地促進事業費補助金を4件に対し、合計1億6,871万9,000円、また、企業の設備投資への支援として、中小企業設備投資促進事業費補助金を3件に対し、合計3,502万5,000円が主なものである。

問 大平江川排水機場築造工事の内容は。

答 令和4年度は、門柱・流入水路・吸水槽・排出槽等の躯体部分の築造工事に着手するもので、令和6年度の供用開始を目指して整備を進めていく。

問 言語教育による表現力・読解力育成事業の内容は。

答 国際感覚とコミュニケーション能力を身につけた人材育成のため、言語教育を推進するもので、令和4年度は、言語科副読本の配付やALT（外国語指導助手）の配置のほか、英語のパフォーマンステストを新たに実施するものである。

令和4年度予算の主な事業

第12回（2月）定例会で可決された令和4年度予算の中から、主な事業を紹介します。

香陵公園周辺 整備事業

予算額
65億4,180万円

アリーナ・武道場・多目的スタジオなど市民のスポーツや健康づくりの拠点として様々な機能を備えた新総合体育館について、令和5年1月のオープンを目指し整備を進めるものです。



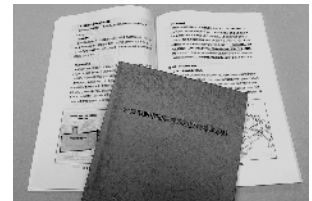
東側から見た
◀外観イメージ図

整備が進む
新総合体育館▶



中間処理施設 整備事業

予算額
1億300万円



▲基本設計に基づき整備を進めます

新たな中間処理施設の整備・運営等を担う事業者の選定に向け、実施方針等の作成業務に着手するとともに、建設用地の整備に向けた構造物等詳細設計や各種調査を引き続き行うものです。

公共交通 ネットワーク 形成事業

予算額
2,900万円



▲沼津駅前に設置された
デジタルサイネージ

「沼津市地域公共交通計画」に基づき、沼津港へのデジタルサイネージ設置など公共交通の利便性向上及び利用促進に向けた取組を実施するものです。

戸田松城邸 保存修復事業

予算額
1,070万円



▲松城家住宅を一般公開します

国指定重要文化財である松城家住宅の一般公開に向けた準備を進めるとともに、オープン記念講演の開催等を通じて地域文化の振興と活用を図るほか、公開後の施設の維持管理を行うものです。

子どもの居場所づくり コーディネート事業

予算額
470万円



▲子ども食堂等による子どもの
居場所づくりを支援します

子ども食堂などの開設や運営に関する相談窓口を設置し、市民が主体となって運営する子どもの居場所づくりのための情報提供や支援を行うものです。

1次産品販路拡大 戦略推進事業

予算額
429万円



▲県外に向け、本市農水産品の
PRに取り組みます

本市1次産品の活性化に向け、県外でのテストマーケティングの実施など、農業・水産業・商業の連携により新たなブランド化や販路拡大に取り組むものです。

市制100周年 記念事業

予算額
300万円



▲市制100周年に向けた
PRを行います

令和5年度に迎える市制100周年に向けて、ロゴマークやキャッチフレーズを活用したPRなどにより、シビックプライド及び機運の醸成を図るものです。

主な議案一覧

	議案名	内容	議決結果
条例	議第 22 号 沼津市国民健康保険条例の一部改正	<p>■国民健康保険料の未就学児に係る均等割を減額するほか、賦課割合を改めます</p> <p>国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険料の未就学児に係る被保険者均等割額を減額するとともに、医療給付費分における資産割及び被保険者均等割に関する規定を改めるほか、所要の改正を行うものです。</p>	可決
	議第 25 号 沼津市犯罪被害者等支援条例の制定	<p>■犯罪被害者とその家族への支援について定めます</p> <p>犯罪被害者等の支援に関する基本理念、市・市民等の責務及び犯罪被害者等を支援するための基本となる事項を定め、犯罪被害者等が安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、条例を制定するものです。</p>	可決
	議第 36 号 沼津市職員の給与に関する条例等の一部改正	<p>■一般職の職員の期末手当を改めます</p> <p>人事院勧告に倣い、一般職の職員の期末手当を年間で 100 分の 15 引き下げるなどの改正を行うものです。</p>	可決
予算	議第 4 号 令和 3 年度沼津市一般会計補正予算 (第 17 回)	<p>■ 23 億 4,258 万 9,000 円を追加し、予算総額は 876 億 8,440 万 6,000 円となります</p> <p>追加するものは、病院事業会計繰出金 5 億円、生活保護扶助費 3 億 9,409 万円、退職手当の職員人件費 2 億 1,352 万 4,000 円が主なものです。減額するものは、中小企業者応援事業費 6,200 万円です。財源としては、それぞれの特定財源のほか、一般財源として地方交付税などをもって充てるものです。このほか、臨時財政対策債などの起債限度額を変更するとともに、繰越明許費として社会保障・税番号制度システム整備事業 693 万円など 26 事業を追加し、橋梁等道路構造物維持事業など 2 事業を変更するほか、債務負担行為として文書等集配業務委託費など 127 件を追加するものです。</p>	可決
	議第 39 号 令和 4 年度沼津市一般会計補正予算 (第 1 回)	<p>■当初予算に 5 億 3,300 万円を追加し、予算総額は 787 億 1,300 万円となります</p> <p>追加するものは、新型コロナウイルスワクチン接種事業費 2 億 6,500 万円、子育て世帯への臨時特別給付金事業費 9,000 万円が主なもので、財源としては、国庫補助金などをもって充てるものです。このほか、債務負担行為として経済変動対策資金利子補給金を追加するものです。</p>	可決
人事	認第 4 号 監査委員選任の同意	令和 4 年 3 月 31 日をもって任期満了となる宮前町在住の大川正博氏を再任するものです。	同意
	認第 5 号 教育長任命の同意	令和 4 年 3 月 31 日をもって任期満了となる駿東郡清水町長沢在住の奥村篤氏を再任するものです。	同意
	認第 6 号 副市長選任の同意	令和 3 年 12 月 31 日に退職した高峯聡一郎氏の後任として、東京都文京区本駒込在住の吉澤第一郎氏を選任するものです。	同意

☆このほかの議案については、沼津市議会のホームページを御覧ください。

沼津市議会

検索



会派別 賛否が分かれた議案一覧

○ = 賛成 × = 反対 - = 退席 ※ () 内は所属議員数

	議案名	議決結果	志	自	市	虹	公	沼	未	無
			政	民	民	の	明	津	来	所
			(7)	(5)	(4)	(4)	(3)	(2)	(2)	(1)
条例	議第 22 号 沼津市国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議第 36 号 沼津市職員の給与に関する条例等の一部改正	可決	○	○	○	○	○	×	○	○
予算	議第 26 号 令和 4 年度沼津市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	×
	議第 27 号 令和 4 年度沼津市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議第 28 号 令和 4 年度沼津市土地取得事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	×
	議第 30 号 令和 4 年度沼津市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○
人事	認第 5 号 教育長任命の同意	同意	○	○	○	○	○	○	-	○
	認第 6 号 副市長選任の同意	同意	○	○	○	○	○	-	-	○

一般質問

代表質問

第12回（2月）定例会では、市長の令和4年度施政方針に対する代表質問が行われ、7つの会派及び無所属の議員から質問がありました。

なお、今定例会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、会議時間の短縮を図るため、一般質問のうち個人質問は行わず、代表質問のみ行いました。



※代表質問は全て「一括質問一括答弁方式（通告した全ての内容を一括して質問した後、市当局が一括して答弁する方式）」で実施しています。

※議員名の下のQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像が視聴できます。

全ての質問項目（通告一覧）はこちら



会 政 志

新年度における

「次の一歩」に向けた市長の決意は

加藤 明子



問 施政方針にうたうウィズコロナにおける社会経済活動の再開など「次の一歩」に向けた市長の決意は。

答 市長／新年度は、沼津駅周辺総合整備事業など都市基盤整備のほか、防災・福祉・教育など各種事業を推進し、第五次沼津市総合計画の着実な進捗を図るとともに、コロナ禍からの日常生活の回復に向けて、ウィズコロナの視点を踏まえ、引き続き感染拡大防止と社会経済活動の両立を図っていく。また、アフターコロナを見据え、交流人口の拡大に向けたにぎわいづくりや、企業誘致などによる産業振興を戦略的に進めるなど、市民や関係者とともに、次の一歩を踏み出し、誇り高い元気なまち沼津の実現を目指し、全力で市政運営に取り組んでいく。

問 令和五年一月に供用開始となる新総合体育館について、①施設の位置づけは。②施設周辺の地域資源と連動させた取組は。③まち全体の活性化としての取組は。

答 市長／①本施設は、市民の日常生活からプロスポーツ観戦に至るまで、する・見る・支えるスポーツに対応した県内でも有数な規模を誇る体育館であり、スポーツに限らず、健康づくりの拠点、文化・芸術の拠点、人がつながる交流の場など、多面的な位置づけを有している。

②本施設は、狩野川や香貫山をはじめとする沼津アルプスに加え、中央公園や干本浜など、豊富な地域資源にアクセスしやすい立地環境にあることから、中央公園や狩野川河川敷と本施設を一体としたランニングイベント、沼津アルプスの優れた景観を巡るフォトツアーなど、幅広い年齢層の方々に利用してもらえるよう、地域資源と連動させた取組を官民連携で実施していく。③まち全体の活性化のためには、本施設に多くの市民が集うことに加え、周辺エリアとの回遊性を高め、まち全体に波及させていく必要がある。今後は、各施策との連携をはじめ、事業者が検討を進めているレンタサイクルの運営や、中心市街地や沼津港を巡るグルメツアーの開催などを通じ、回遊性の向上に努め、市内外から多くの方に利用してもらえよう、ハード・ソフト両面で着実に準備を進めていく。

問 令和四年度における新中間処理施設の整備は。

答 市長／現在、新中間処理施設の整備に向けて、基本設計の策定を進めており、令和四年度は、造成工事のための設計など、建設に向けた準備を進め、令和十一年度中の供用開始を目指し、着実に事業の推進を図っていく。

津沼民自

コロナ禍で顕在化した子供の貧困や
児童虐待の実態に対する本市の認識は

久保田 吉光



問 コロナ禍で顕在化した子供の貧困の実態に対する認識と令和四年度に実施する生活実態調査の内容は。

答 市長／平成二十九年に市が実施した子育て世帯の生活実態調査において、子供の貧困世帯の割合を十パーセントと推計していたが、コロナ禍が長期化する現状では、さらに厳しくなっていると認識している。令和四年度に実施を予定している生活実態調査では、小学五年生と中学二年生の児童生徒及びその保護者に対してアンケート調査を行い、世帯の家計をはじめ、子供の生活環境や学習環境などの実態を把握するほか、子供の生活や教育、福祉に関わる各機関に対しヒアリングを行い、地域における支援活動の状況や子育て世帯のニーズなどを把握する。これにより、本市の貧困の実態を明らかにし、令和五年度に策定予定の第二期津沼市子どもの貧困対策推進計画に反映させ、総合的な施策を展開していく。

表情が見えづらいなど児童虐待の潜在化が危惧されている。そのため、令和四年度は、支援対象児童等見守り強化事業により、民間団体の活動を支援し、児童虐待の発生を未然に防止するための取組を強化するほか、本市が主宰する沼津市要保護児童対策地域協議会で児童相談所や医師会等と児童虐待ケースの情報共有を徹底し、適切な支援につなげていく。

問 令和四年度から新たに実施する英語のパフォーマンステストの内容は。

答 教育長／パフォーマンステストは、英語でのコミュニケーション能力の向上を目的に、市立中学校の全学年を対象に市教育委員会が監修した全市共通の問題を用い、A・L・Tと二対一のリスニング・スピーキングのテストをオンラインにより実施するものである。テストの実施結果は、全生徒にフィードバックし、振り返りや学習改善につなげるとともに、全ての学校の英語教員が共有し、市全体の授業改善につなげていく。また、言語に関する障がいを持つ生徒も安心してテストに臨めるように通級指導教室等と連携し、教員が、障がいや必要な配慮への理解を深め、A・L・Tと共通理解を図った上で、発音への配慮や筆談など、生徒の特性に応じたサポートを実施していく。

市民クラブ

市内企業における多様な働き方の推進に
向けた取組は

梶 泰久



問 雇用の拡大について、①市内企業における多様な働き方の推進に向けた取組は。②多様な人材が活躍できる環境づくりに向けた取組は。

答 市長／①企業において多様な働き方を推進することは、多様な人材の活用による人手不足の緩和だけではなく、コスト削減や生産性の向上にもつながるものと考えている。このことから、ダイバーシティ経営やテレワーク導入に係るセミナーを開催し、市内企業における個々の事情に応じた柔軟な働き方や能力に応じた活躍できる職場環境への取組を支援していく。②女性や高齢者、障がいのある人の整備を進めていくため、企業に対し、それぞれが持つスキルや経験を生かした人材活用の働きかけを行うとともに、企業と人材のマッチングを図る就職面接会を開催するなど、雇用機会の創出に努めていく。

問 保護者の働き方に対して入園の基準が幅広い認定こども園の設置状況と利用促進策は。

答 市長／認定こども園は、保護者の就業に関係なく、どのような家庭の子供でも入園することができ、また、子供たちの健やかな保育と就学前の発達や生活リズムを大切にしたい幼児教育を一体的に行うことができる施設で、現在、市内には十四か所設置されている。本市としても、共働き家庭を支援する認定こども園の情報を積極的に発信するとともに、保護者に対し利用を促していく。

問 保育所や幼稚園で、支援が必要な子供に対する本市の対応は。

答 市長／本市では、保育所等において支援が必要な子供への対応として、児童発達支援センターみゆきによる訪問支援を行っており、保育所等に臨床心理士や言語聴覚士を派遣し、児童の実態観察に基づき、保育所等での処遇方法や家庭対応などについて助言を行っている。今後、支援が必要とされる子供に対しては、個々の実情に十分に配慮し、きめ細やかな支援の充実を図っていく。



▲保育所と幼稚園の両方の良さを併せ持つ認定こども園

虹の会

誰もが自分らしく生きることのできる
暮らしやすいまちづくりは

植松 恭一



問 性的マイノリティーの人や障がいのある人などが不平等を感じることなく、暮らしやすいと思えるまちづくりに対する取組は。

答 市長／性的マイノリティーの人や障がいのある人、外国にルーツを持つ人など、様々な主体が互いに多様性を認め合いながら生き生きと暮らしを営む社会の実現が必要不可欠であると考えている。このため、令和四年度においては、性の多様性の理解に向けたシンポジウムの開催や、医療的ケアが必要な児童が在籍する学校への看護師の派遣、多言語相談窓口による支援など、多様性を認め合う共生社会の実現に向けた各種施策を実施していく。

問 NHK大河ドラマを活用した観光振興について、市内に点在する地域資源を生かした取組は。

答 市長／NHK大河ドラマは舞台となる地域や登場人物などが大きな注目を集め、ゆかりの地を多くの人が訪れるなど、観光振興を図る上で絶好の機会であると考えている。浮島地区の大泉寺はNHK大河ドラマの登場人物である阿野全成とゆかりがあり、本市ではこれまで、NHK大河ドラマのパブリックビューイングの開催や、観光ポータルサイトにおい

て原・浮島地区の歴史・文化・食等と併せた情報発信を行うなど、原・浮島地区の連合自治会や商工会、地元の実業者等との連携により観光振興を図ってきた。現在は、阿野全成にちなんだメニューや土産物の販売、朝市の開催など盛り上げりを見せ始め、同地区を訪れる観光客も増加してきている。今後も、地元団体によるイベントの開催や物販などの取組を支援し、さらなる誘客につなげるとともに、関係団体や事業者と連携し、地元の宝として定着を図り、継続的な地元主導の観光振興につなげるよう進めていく。



▲大河ドラマ「鎌倉殿の13人」(NHK) 静岡巡回展 (3/17～28・沼津市庁舎)

公明党

新型コロナウイルスワクチンの
三回目接種の促進に向けた取組は

長田 吉信



問 新型コロナウイルスワクチンの三回目接種の促進に向けた取組は。

答 市長／オミクロン株が猛威を振るう現状においては、できるだけ早期に、多くの市民が三回目の接種を受ける必要があると考えている。そのため、高齢者については、県内で最も早く三回目の接種を開始するとともに、全ての対象者の接種間隔を前倒ししている。また、ファイザー社製とモデルナ社製の交互接種の安全性について、正確かつ適切な情報提供を行うとともに、電話予約の回線の増設や予約代行窓口の開設、予約時期の分散化などによりスムーズに予約できるように対応していく。また、五歳から十一歳までの小児接種については、ファイザー社製のワクチンを使用し、個別接種を三月七日から、集団接種を三月二十六日から開始する予定であるが、保護者に対して接種効果や副反応等について丁寧に説明を行い、不安の解消に努めるとともに、医師会等関係者と緊密に連携し、さらなる安全・安心な早期の接種に努めていく。

問 コロナ禍における未婚化・晩婚化及び少子化傾向への対応として、結婚や出産に対する支援の取組は。

答 市長／本市では令和三年度より、新婚世帯の新生活に関わる費用の助成を開

始し、結婚を望む方への支援を行っている。令和四年度は、ふじのくに出会いサポートセンターにおいて、新たに登録者同士のマッチングシステムの運用が開始されるとともに、県下全域を対象とした婚活イベントや、相談員による結婚相談が行われるなど、さらなる出会いの拡充と結婚に向けた支援体制の充実が図られる。また、本市が開催する、縁結び隊による支援の継続と、本センターが行う事業との相乗効果により、未婚化・晩婚化及び少子化傾向への対策を拡充していく。あわせて、出産の支援においても、保健師や母子保健コーディネーターによる妊産婦への支援に加え、新年度においては、多胎妊婦に対する公費負担による検診制度を新たに創設するなど、さらにきめ細かな支援に取り組んでいく。

用語解説

ふじのくに出会いサポートセンター
(通称：しずおかマリッジ)

ふじのくに結婚応援協議会が運営する、結婚を希望する人をサポートするための結婚支援拠点。令和三年十一月に発足し、県及び県内三十五市町で構成される。

未来の風

新中間処理施設の建設に対する認識は

江本 浩二



問 新中間処理施設の建設について過去に締結した覚書等を踏まえた本市の認識は。

答 市長 新中間処理施設の整備に当たり、本市と清水町は、施設の必要性や安全性、昭和四十九年に清水町外原区長と締結した覚書等に係る用地選定の経緯などについて、施設周辺の清水町民に対し、意見交換会や説明会を通じて、丁寧に説明を行ってきた。この結果、平成二十五年九月には清水町区長会の要望を受け清水町長から、また、令和二年一月には清水町長から、新施設の早期建設の要望書が本市に提出されている。これを受け、本市もその要望に応えるため、着実な事業の推進に努めている。ごみ処理施設は市民生活に欠くことのできない大変重要な施設であることから、早期の供用開始を目指していきたいと考えている。

問 コミュニティ・スクール導入による効果と今後の取組は。

答 教育長 コミュニティ・スクールは、校長が策定する学校運営に関する基本方針を、保護者や地域住民の代表等が委員を務める学校運営協議会に諮り、委員が合議により承認するなど、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組み、地域とともにある学校への転換を図るた



▲昭和51年に建築された現在の清掃プラント（ごみ焼却施設）

めの有効な仕組みである。このため、学校運営に保護者や地域住民等が当事者として参画することとなり、学校行事や地域学習などの組織的な連携・協働活動が実現するとともに、教職員の異動の影響を受けるとなく、継続的な学校運営が可能となるものである。今後は、コミュニティ・スクールを市内全域に拡大し、学校・家庭・地域が当事者意識を持ち、教育目標や運営ビジョンを共有しながら、小中学校で一貫した学校運営に参画する、地域総がかりで取り組む教育を目指していきたいと考えている。

日本共産党 沼津市議会

中心市街地まちづくりの設計図を示す考えは

川口 三男



問 中心市街地のまちづくりについて、①市民と協働で行う考えは。②市民に分かりやすい設計図を示す考えは。

答 市長 ①中心市街地のまちづくりに当たっては、行政だけでなく、市民が関心を持ち、主体的にまちづくりに参画することが重要であり、目指すまちづくりの方向性について、官民が共通認識を持ち、協働してまちづくりを推進する必要があると認識している。②令和二年三月にまちづくりの設計図ともいえる中心市街地まちづくり戦略を策定しており、策定に当たっては、まちづくり戦略会議を公開で実施したほか、会議で議論されたヒト中心のまちづくりを広報めまづで特集するなど、多くの市民に関心を持ってもらえるように効果的な周知を図ってきた。また、

本戦略策定後は、まちなかデザイン会議などにおいて、先進事例の紹介などを通じ、市民に対しまちづくりへの

理解の促進と参画意識の高揚を図ってきた。今後も市民との対話において中心市街地のまちづくりの将来像を示しつつ、社会実験の実施により、その効果と課題を検証しながら、ヒト中心のまちづくりの実現に向けて取り組んでいく。

問 沼津駅周辺総合整備事業の完成時期における人口見込みは。

答 市長 本市の人口の将来展望は、沼津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンにおいて五年ごとに設定している。沼津駅周辺総合整備事業が、令和二十五年に完成すると仮定した場合、直後の令和二十七年の本ビジョンにおける人口の将来展望は、総人口は十五万九千八百九十五人、年少人口は二万二千七百三人、生産年齢人口は七万八千四十六人、老年人口は五万九千四百六十八人と見込んでいる。

問 今後の税収確保に対する考えは。

答 市長 市税収入は、税制改正や景気の動向などにより大きく変動するものであるが、企業誘致による雇用の拡大や子育てしやすい環境づくりなどは、人口増加や定住人口の確保につながり、市税収入の増加にもつながることから、これらの様々な施策を積極的に進めることにより、税収確保に努めたいと考えている。

無所属

鉄道高架事業の代替案の検討は

梅沢 弘



問 鉄道高架事業について、①現在の社会経済状況を踏まえ、事業の代替案を検討する考えは。②計画当初と現在では市民の価値観に違いがあると考えますが市長の認識は。

答 市長／①鉄道高架事業をはじめとした沼津駅周辺総合整備事業により、駅周辺の交通環境が改善されることで、港などの観光資源へのアクセスが良くなり、交流人口の拡大が期待できるほか、中心市街地においては、高架下を整備することで、南北市街地が一体化され、回遊性が向上する。また、鉄道跡地を活用して、市民が求める多様な都市機能を集積することで、利便性が高く、効果的なまちづくりが可能となる。さらに、踏切事故や大雨による道路冠水が解消されるほか、土地区画整理事業により、良好な宅地が創出されるとともに、延焼防止や緊急車両の通行がスムーズになるなど、安全・安心な市街地が形成される。このような都市環境を実現する本事業は、持続可能な本市のまちづくりに必要不可欠であり、代替案は考えていない。②第五次沼津市総合計画の策定に当たり市民に実施したアンケートにおいて、中心市街地を再編し、魅力と活力ある都市を求める意向が示されており、沼津駅周辺の交通環境を

劇的に改善し、中心市街地の活性化と魅力の向上を図る本事業と、それに対する市民の価値観は、これまでと同様に変わらないものと認識している。また、本事業の推進により、駅周辺の公共空間へ、ヒト中心で都市的魅力にあふれる空間へ再編することが可能となることから、中心市街地まちづくり戦略に掲げる様々な取組を進めるとともに、沼津版スマートシティであるX-Tech NUMAZU等の最先端の考え方を取り入れたまちづくりを進めているところであり、決して三十三年前の事業のままではないものと考えている。



▲高架後の沼津駅コンコースのイメージ

議会ICT推進 × 新型コロナ対策

～民生病院委員会の行政視察をオンラインで実施～

コロナ禍における新たな取組として、令和4年1月20日、民生病院委員会が沼津市議会として初めて、オンライン方式による行政視察を実施しました。

ウェブ会議システムのZoomを活用し、午前中は福井県坂井市と、午後は愛知県豊田市と本市をオンラインでつなぎ、令和3年度の特定調査事項のテーマである「福祉問題の多様化に対する包括的支援体制の構築」について、先進都市である両市の取組の説明を受け、質疑や意見交換を行いました。

今回、初めてオンラインによる行政視察を行い、出席した委員からは「現場でしか学べない事も多いが、オンラインでも、先進都市における施策やアイデアなどを担当者から聞くことができ、本市の課題解決のヒントを得ることができた。」「全国的に新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、移動等を伴わないオンライン視察は効率的かつ効果的である。」などの意見がありました。

市議会では、引き続き、コロナ禍における議会運営や議会活動について、取組を進めていきます。



▲オンライン視察の様子
(沼津市役所委員会室にて)



▲豊田市福祉総合相談課より説明を受ける委員

お知らせ



令和3年第11回定例会における山下富美子議員の発言に対する懲罰特別委員会の会議記録等については、沼津市議会ホームページを御覧ください。



予算が決まるまで



予算とは1年間（4月から翌年3月まで）の収入と支出の見積りです。市長が予算案を作り、市議会で議論して決まります。2月定例会では、令和4年度当初予算案について審議を行いました。今回は、予算審議を経て予算が決まるまでの流れについて紹介します。

開会

予算案提出・市長説明

市長が作成した予算案が議会に提出され、市長などが予算案の説明を行います。



議案質疑

本会議で、予算案に対して議員が質問し、市長などがこれに答えます。その後、所管委員会に付託されます。



委員会審査

一般会計予算決算委員会・特別会計企業会計予算決算委員会をそれぞれ開き、予算案を専門的かつ詳しく審査します。



議決

再び本会議を開き、各委員長が委員会での審査経過・結果を報告し、委員長報告に対する質疑、討論が行われ、その後、予算案に賛成か反対かの意思決定（採決）を行い、可決されると予算が成立します。



閉会

ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議

ロシアは、去る2月24日、ウクライナへの侵略を開始し、一般市民を含めた多数の尊い命が奪われている。ロシアによる武力攻撃は、ウクライナの主権と領土を侵害する明らかな国際法違反であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かす行為として断じて容認できない。

よって、沼津市議会は、この主権侵害に対し厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍の即時かつ無条件での完全撤退を強く求める。

また、政府におかれては、現地在留邦人の安全確保に最大限努めるとともに、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求める。

以上、決議する。

※決議とは、議会が行う意思形成行為で、広く対外的に議会の意思を表明するために行われる議会の議決のことです。



第一中学校
3年

おおやま ねね
大山 寧々さん

ぼくとわたしの ゆめ たから

第二中学校
3年

と い ゆうへい
土井 裕平さん



一生の宝

私にはとても大切な宝物がある。その宝物に何度も救われて、とても感謝している。その宝物に形はない。

その宝物とは、私と友の間にある「友情」である。私は過去に一度、大切な友と離れなければいけない時があった。その時はとても悲しかった。しかし、友との友情は離れてなどいなかった。友は私と連絡を取り合ってくれた。私はその時、友情は他の何よりも大切であると知った。私は友にとても感謝しているし、その友との友情は私の宝物である。私はこの宝物を、一生大切にします。

一歩一歩

物心ついた時から、私は音楽に合わせて踊る事が大好きでした。辛い事があった時や、体が怠いと感じる日も、踊っている時は何も考えず、レッスンは終わった後にはすっきりしている自分がいました。いつの日からか「将来、海外のバレエ団に入ってバレエダンサーとして活躍したい。」と夢を抱くようになりました。身長152センチの私がバレエダンサーになる為には、人の何倍も努力が必要です。一回一回の練習で自分と向き合い、努力を重ねていけば、きっと一歩一歩夢に近づいていけると私は信じています。

もっと 議会を知るには

本会議中継



視聴して
確認

議会だよりのほか、沼津市議会ホームページやインターネット中継により、自宅からでも議会の状況を知ることができます。

調べて
確認

ホームページ



議員の情報や会議日程など、本市議会の様々な情報を掲載しています。

本会議のライブ中継映像のほか、過去の録画映像を配信しています。



読んで
確認

議会だより



年4回発行しています。注目すべき議案や議決結果のほか、一般質問や答弁の内容を見ることができます。



会議記録検索

本会議や委員会などの過去の会議記録が閲覧できます。発言者やキーワードによる検索もできます。



沼津市議会 定例会の予定

定例会		開会予定日	閉会予定日
令和4年	第13回(6月)	6月7日(火)	6月28日(火)
	第14回(9月)	9月14日(水)	10月17日(月)
	第15回(11月)	11月25日(金)	12月16日(金)
令和5年	第16回(2月)	2月10日(金)	3月20日(月)

※都合により変更する場合があります。
※日程の詳細は、招集告示日(定例会開会1週間前頃)に開かれる議会運営委員会で協議されます。



議会だより次回発行予定 令和4年8月15日



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

議会だより編集委員会

委員長 深田 昇
副委員長 小泉 宣子

委員 村木 豊
委員 市川 道隆

委員 大場 豪文
委員 岡田 進一

委員 霞 恵介
委員 山下富美子